

# 果樹カメムシ類の春期発生予測

## ●令和6年（2024年）春期の発生予測

春期の発生量は、県全体として**平年よりやや少ない**と予想される。

## ●越冬量調査

- ・今年2月の越冬量調査において、落葉1 m<sup>2</sup>あたりのチャバネアオカメムシ越冬虫数は、県平均0.5頭（平年1.3頭）と**平年より少なかった**。
- ・各地域における同種の越冬虫数は、東部1.0頭（平年1.7頭）、中部0.6頭（平年1.0頭）、西部0.2頭（平年1.4頭）と、**いずれも平年より少なかった**。

## ●令和5年（2023年）秋期の発生状況

- ・県内6カ所のフェロモントラップ（8～10月）におけるカメムシ類の合計誘殺数の平均は、68.4頭／箇所（平年185頭／箇所）と**平年より少なかった**。
- ・県内4カ所の予察灯（8～10月）におけるカメムシ類の合計誘殺数の平均は、2207頭／箇所（平年1910頭／箇所）と**平年よりやや多かった**。

# チャバネアオカメムシ越冬量調査の概要



チャバネアオカメムシ



ツヤアオカメムシ



クサギカメムシ

越冬

広葉樹の**落葉下**等

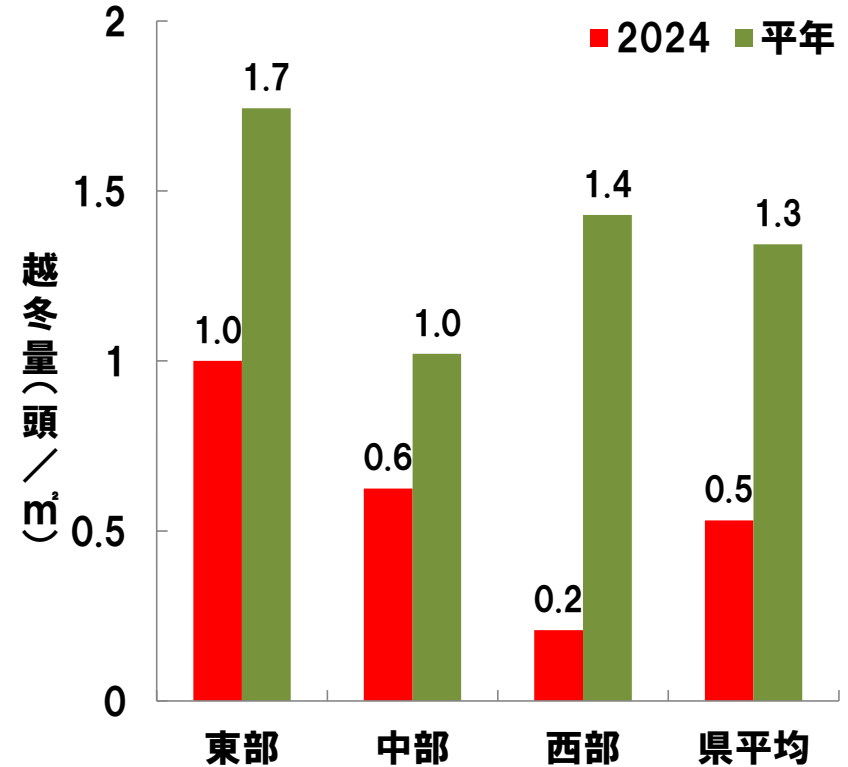
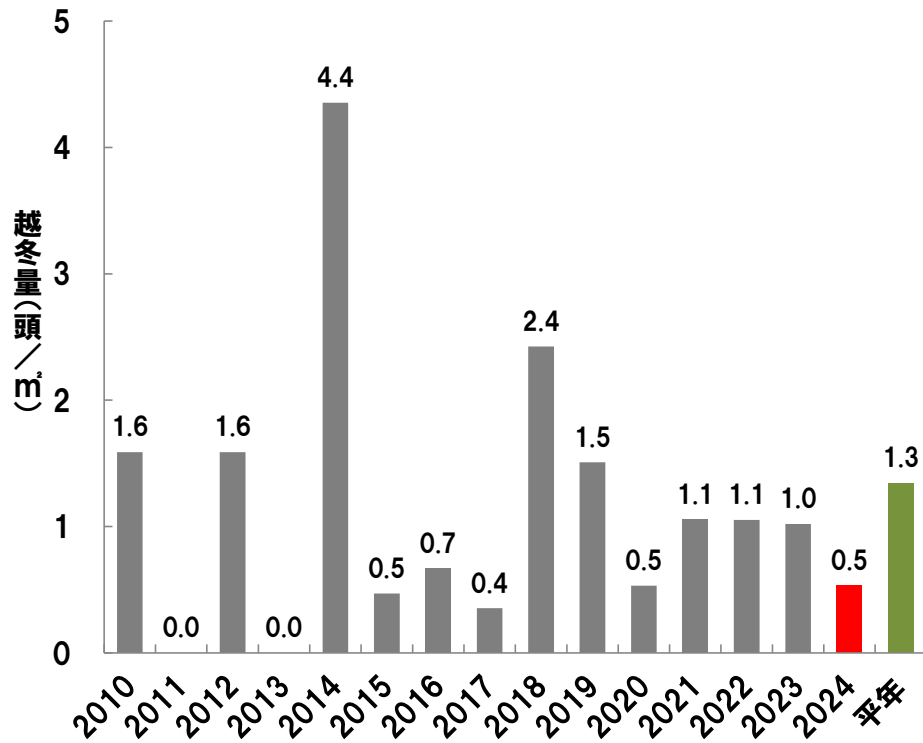
常緑広葉樹の  
**樹冠内**等

・家屋の**軒下**  
・大木の**樹皮下**等

2024年2月に県内各地点の落葉を採取  
→ チャバネアオカメムシ越冬虫数を合計20地点で調査  
(沼津市5地点、静岡市6地点、袋井市1地点、磐田市1地点、  
浜松市7地点)

チャバネアオカメムシ越冬密度 / 落葉1m<sup>2</sup>  
→ 果樹への被害(春先～7月頃まで)と関係あり

# チャバネアオカメムシの越冬量(2024年)

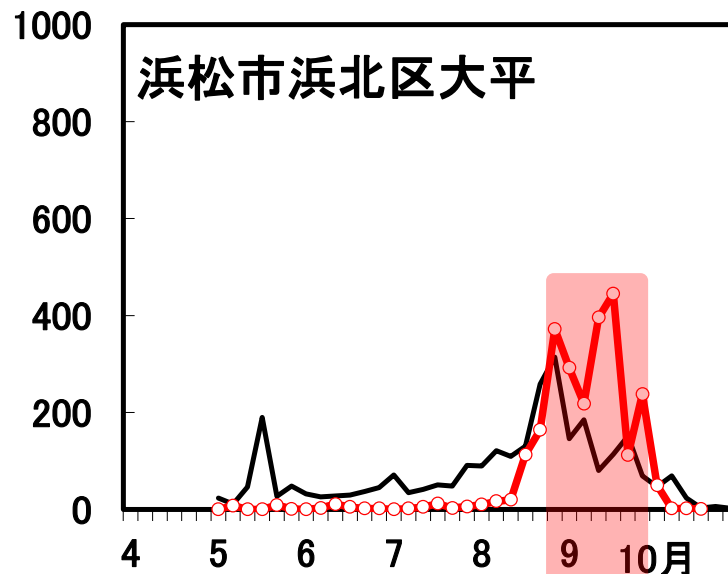
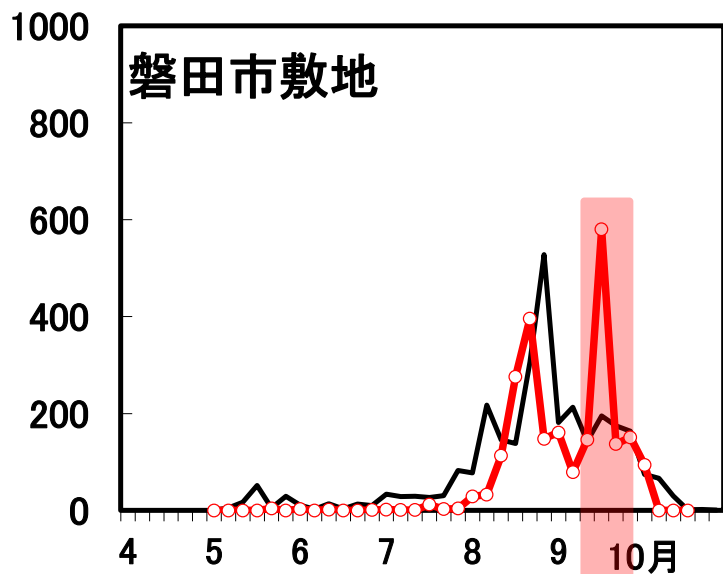
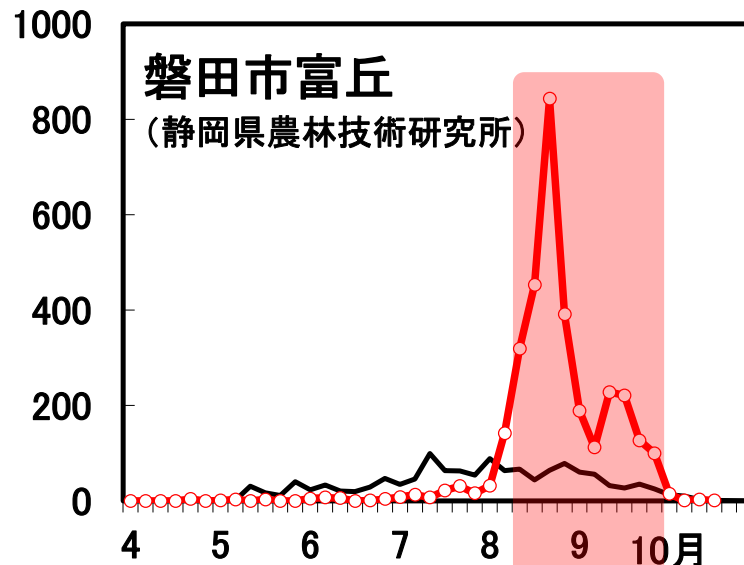
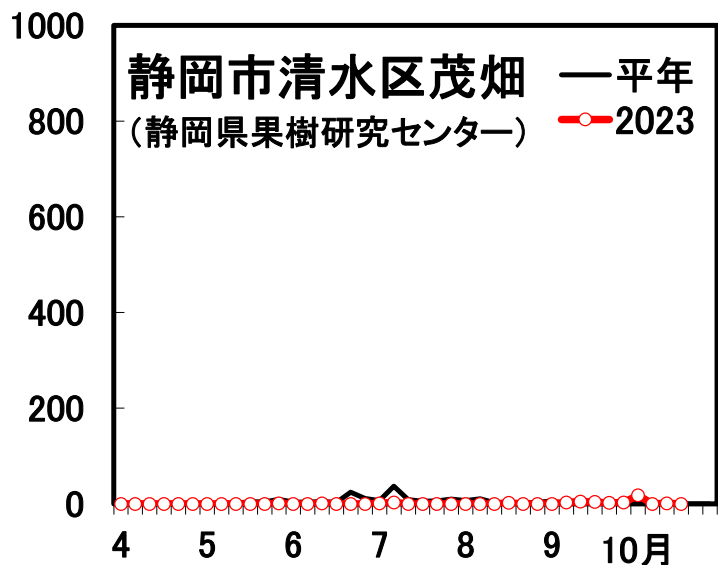


チャバネアオカメムシ越冬量は県平均で**平年より少ない**

# チャバネアオカメムシ 令和5年の発生状況 (予察灯)

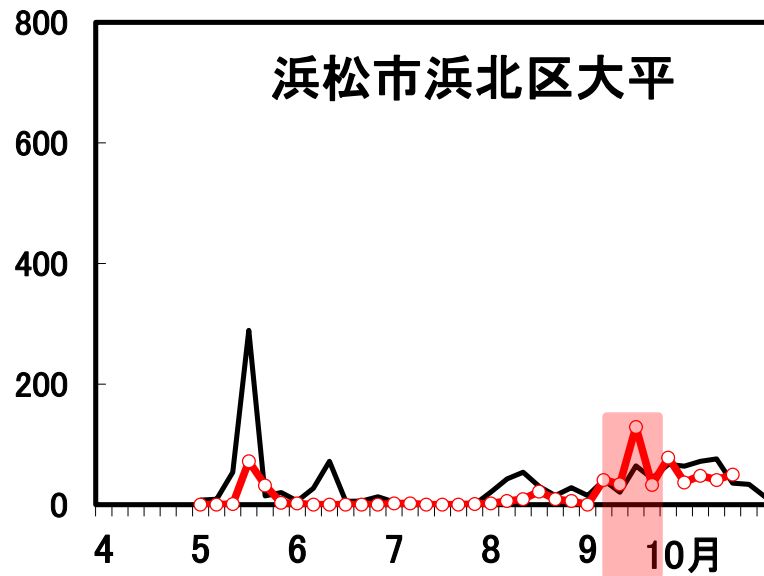
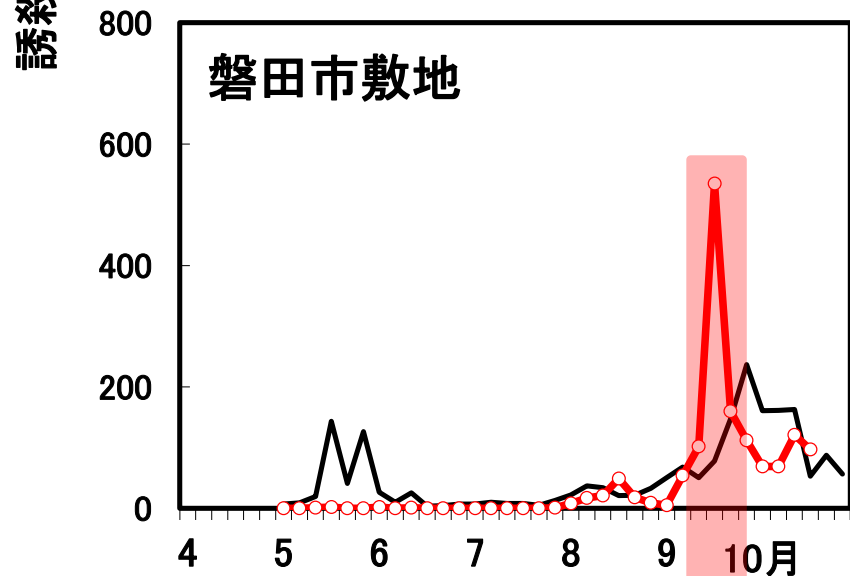
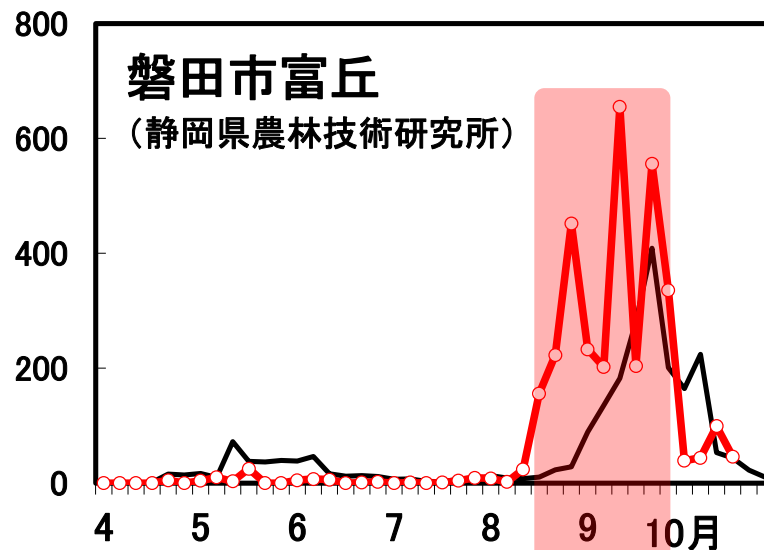
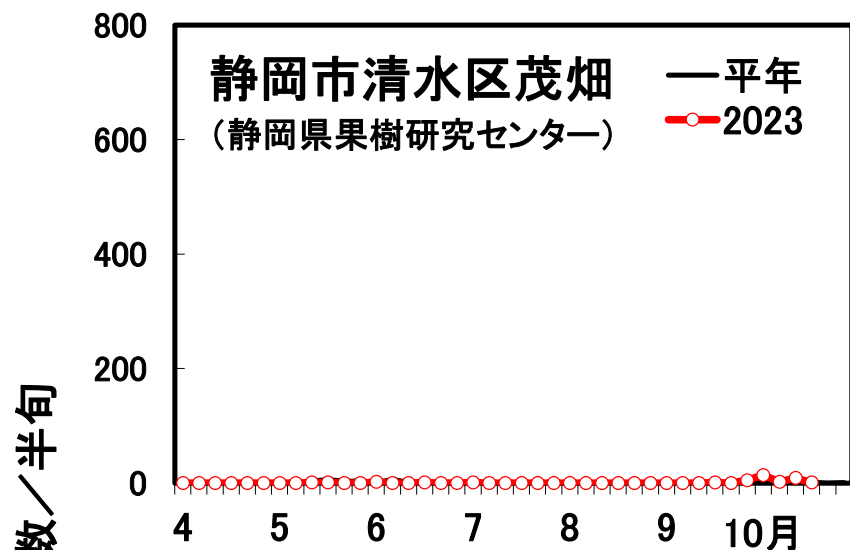


誘殺数／半旬

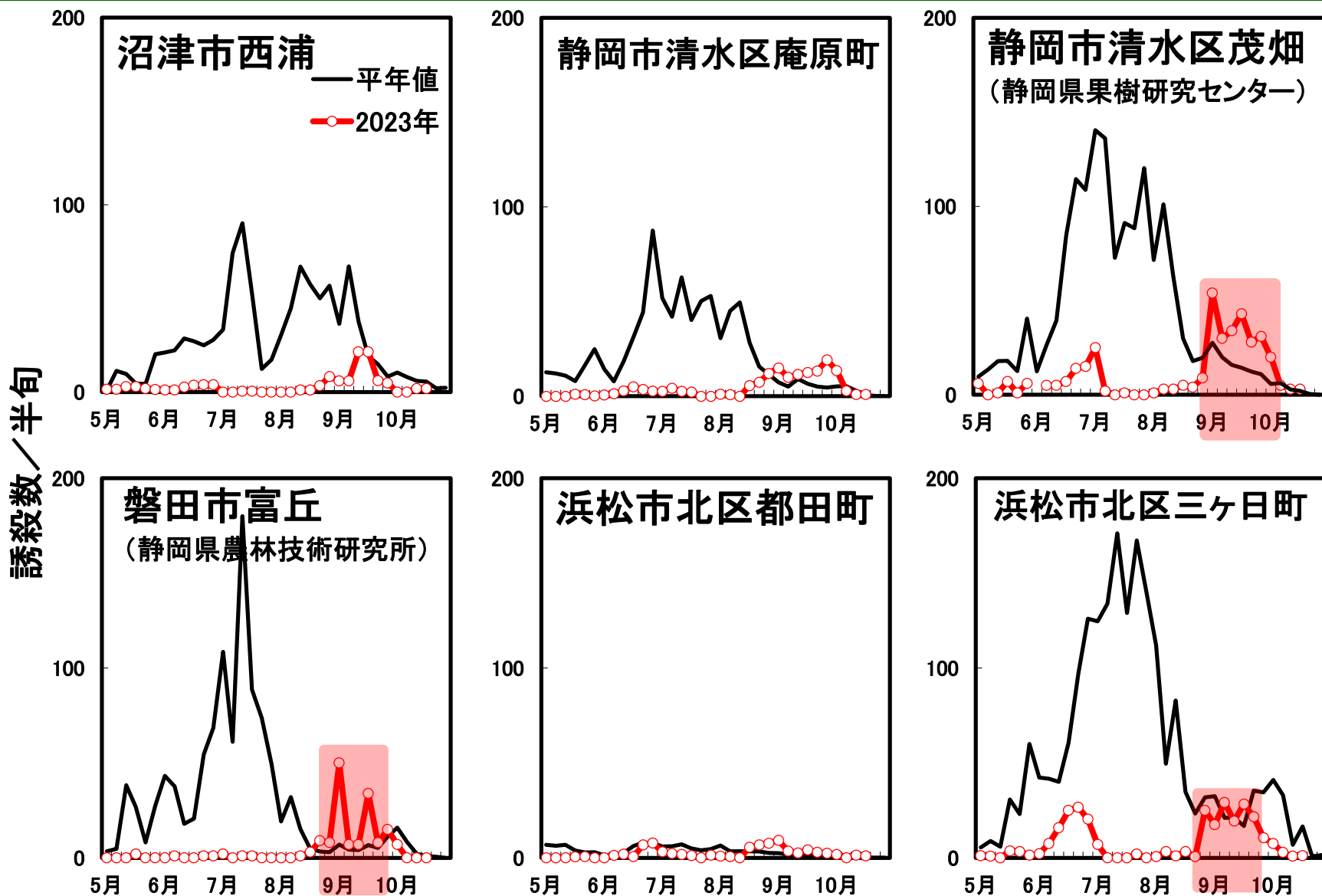




# ツヤアオカメムシ 令和5年の発生状況 (予察灯)



# チャバネアオカメムシ 令和5年の発生状況 (フェロモントラップ)





# ツヤアオカメムシ 令和5年の発生状況 (フェロモントラップ)

誘殺数／半旬

